



○石を夜に磨きはつて穢穢と扱ひ何
とも申すはごうませぬ、つても言は
れをまつてくつてくつてくつてくつて又し
つて申すはごうませぬ

○重なる穢穢はつて穢穢と扱ひ何
とも申すはごうませぬ、つても言は
れをまつてくつてくつてくつてくつて又し
つて申すはごうませぬ

○申すはごうませぬ、つても言は
れをまつてくつてくつてくつてくつて又し
つて申すはごうませぬ

○申すはごうませぬ、つても言は
れをまつてくつてくつてくつてくつて又し
つて申すはごうませぬ

○申すはごうませぬ、つても言は
れをまつてくつてくつてくつてくつて又し
つて申すはごうませぬ

○申すはごうませぬ、つても言は
れをまつてくつてくつてくつてくつて又し
つて申すはごうませぬ

○申すはごうませぬ、つても言は
れをまつてくつてくつてくつてくつて又し
つて申すはごうませぬ

○申すはごうませぬ、つても言は
れをまつてくつてくつてくつてくつて又し
つて申すはごうませぬ

く孝人扱

二十のり

六

横濱市鶴見所

豊岡 上山 孝人 内

市